

# はじめてのさつまいも掘り

岡田 美香 & 楓希(2歳2ヶ月)

子育て支援センター『マイアイ』では、10月のイベントとして、木村農園さんでりんご狩り、大胡第二保育園でさつまいも掘りがありました。

りんご狩りは昨年も参加したので2回目です。仲良しの友達も一緒に息子も朝からおはしゃぎいきなり試食のりんごをパクパクと食べてしまい、いきなり穫りどーという時には2、3個穫ってすぐに走り回ってました。私は落ち着いてりんご狩りでさすがに袋に入っているのを追加で買う結果に。

その後、横公園にて昼食としくりエーミュージックでした。さて、りんご狩りの2週間後。さつまいも掘りです。

息子は初めての経験。しかし、栗の定土遊びと勘違いしているのでは？と思ったりほど作業が進まず…。やつこのことで大きなさつまいもを掘れた時は存続のため息でしたが、嬉しかったです。

記念写真では、自分の穫った大きなさつまいもではなく、小さなさつまいもを握りしめポーズをしてみました。満足そうな顔だったので、まよいいか…。

イキイキしている顔を見てみると、毎月の参加がとても楽しみにしていました。

秋の収穫シーズンは、このように自然と触れ合い、遊びながら色々なことを学んでくれたらとても嬉しいですね。そんな色々な体験を与えてくれる『マイアイ』にとても感謝しています。

【岡田美香 & 楓希】  
前橋市在中のママと、最近特にやんちゃになつてきた楓希(2歳)。市内のあちこちの子育てサークルに出かけています。見かけたら気軽に声をかけてあげてください。

## 環境にやさしい『エコドライブ』は交通事故にも効果大

AST総合サービス 塩坪 淳行

【塩坪淳行】(しおつばあつゆき)  
★昭和71年3月2日生(魚座) ★A型  
★趣味 野球・ゴルフ・釣り  
これからも、よろしくお願いたします。  
保険と車のトータルプランナー  
有限会社AST総合サービス  
TEL.027-280-8552  
前橋市駒形町31

自動車から排出される二酸化炭素(CO2)は、登録台数の増加が続き、地球温暖化対策上でも燃費削減が大きな課題となつています。政府では燃費改善の益の技術開発を各自動車メーカーに促し、その結果、最近では多くの低燃費車が生産されてきているなどハード面は改善されつつあります。

しかしながら、運転する側のいわばソフト面に關しては環境省等が推進している『エコドライブ』の取組はありますが、なかなか浸透できていないのが現状です。

こうした状況を踏まえ、日本損害保険協会では、『エコドライブ』は交通事故の削減もつながら着目して『エコ安全ドライブ』と称する取組を始めています。『エコ安全ドライブ』は、『エコドライブ』の中から、安全面での効果が期待できる内容を選別した次の5つのポイントです。

- ① 急発進・急加速をしない→周囲の確認ができるため、とこの対応がしやすくなる。
  - ② 早めのアクセルオフでエンジンブレーキを使用する→早めに速度が低下するので、周囲の確認ができ、とこの対応がしやすくなる。
  - ③ 交通状況に応じた定速走行に努める→無理な追い越しをしなくなり、速度が控えめになるので交通事故を起しにくくなる。
  - ④ 車間距離は余裕を持つ→車間距離をとる事により、追突の危険性が減る。
  - ⑤ 乗車前に点検整備をする→整備不良を原因とした交通事故を未然に防ぐ事が出来る。
- これらを遵守しながら運転する事で「燃費向上」と「事故件数削減」の両方が得られるそうです。この『エコ安全ドライブ』を取り入れている企業の実績によると、燃費向上が約8%、事故件数の減少が約50%との数値を出しています。
- 「ゆっくり発進、ゆっくり停止を心掛けていたら視界が広がって今まで気づいていなかった周りの状況が良く目に入るようになった。」との声を『ドライブ』の方から多く寄せられているようです。
- みなさんも『エコ安全ドライブ』の運転技術を身に付け、ガソリン代の節約と事故防止を体感してください。
- ※調査対象企業 20社 車両総数 16500台。